

ディスクロージャー誌

JAなす南の現況

(平成29年8月期)



JA なす南イメージキャラクター「なすみん」

JAなす南

1. 組合長ご挨拶

皆様には、平素よりJAなす南をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当JAは平成29年8月末において、貯金残高866億円、貸出金残高151億円となり、業務内容は引き続き順調に推移しております。

収益面においては、運用資産の増加や一層の経費削減に努めた結果、経常利益は194百万円を計上するとともに、自己資本比率は19.36%程度となり、財務の健全化を維持しております。

今後とも、農家組合員及び地域の皆様とともに歩み、地域経済の発展に寄与すべく、信頼性・健全性の向上とサービスの提供に努めて参りますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

JAなす南
代表理事組合長 山田 清

(注) 本誌における表中の数値は単位未満切り捨てのため、合計に相違があります。

2. 農業振興活動

(1) 農業関係の持続的な取り組み

①「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

耕種品目については、温湯消毒種子利用による減農薬栽培や無人ヘリによる病害虫防除をすすめるとともに、生産履歴記帳運動・GAPの取り組みによる安全・安心な米作りに努めたことや、水田フル活用のため、需給調整米（政府備蓄米・加工用米・飼料用米）の作付けを推進し所得増大と生産拡大を勧めています。また、北部ライスセンターを建設し、生産者の利便性の向上と労働力軽減を図ります。

園芸品目については、ほ場見学会や園芸相談会を開催し新規栽培の拡大や新規就農者を増やす取り組みをしています。また、パイプハウスやV字支柱導入の助成事業で生産拡大を図っています。

畜産については、肉用牛現地検討会を開催し、飼養管理向上対策をはかることや、和牛繁殖放牧事業による荒廃地解消や労働力の低減に取り組んでいます。

営農全般について、「新規就農・所得増大積立金」を29年度に新設し、新規就農・農業経営規模拡大等にかかる支援を行い担い手育成及び農家所得増大に向けた取り組みをします。

経済事業については、機構の見直しにより、生活課を経済課に集約するとともに、経済課所属であった営農経済渉外員を営農部営農企画課に移管し、営農事業と連携した渉外にしました。また、経済事業の収支改善を図るため、経済店舗の集約を進めています。

②安全・安心な農産物づくりへの取り組み

食の安全・安心に対する消費者・実需者のニーズ・期待に対応するため、販売する農産物について適正な生産管理と生産履歴の記帳を実施しています。また、GAPの導入も積極的に取り組みました。

ポジティブリスト制度への対応としまして、農薬使用基準の遵守、飛散防止対策の周知など、農薬の適正使用にも取り組んでいます。また、耕畜連携による土作りや減農薬栽培・減化学肥料栽培など、環境と調和した農業を進めています。

③担い手・新規就農者への支援等

意欲的な担い手や新規就農者・定年帰農者等、幅広い農業者を支援しております。関係機関

と連携して小規模農家につきましては、集落営農組織化の導入を支援しております。

④ J Aまつりの開催、地産地消・食育の取り組み

J Aまつりでは、コシヒカリ牛肉の試食・地元農産物品評会展示・地元農産物の試食販売・よい食クイズなど、各種コーナーで安全安心な地元農産物のPRと消費拡大に努めました。

将来を担う子供たちに食農教育の一環として、地場農産物の「学校給食」への供給、バケツ稲作りセットの配布、青年部と連携した小学校児童の田植え体験、保育園児のさつまいも苗の定植・収穫の体験等を実施しています。また、「稲刈りツアー」の受入「みんなのよい食プロジェクト」等、一般消費者を含め農業の大切さの理解を深める運動を進めています。今後も地産地消運動を展開し、生産者と消費者の信頼づくりを推進いたします。

⑤ 生産資材価格引き下げと低コスト生産技術の確立・普及

出向く体制と経済店舗の情報発信機能の強化により季節ごと・品目ごとの営農情報を発信・提供したり予約申込時期には相談会を実施するなど、予約率の向上をはかるとともに計画的に購入いただくことにより生産資材等の価格引き下げに努めました。また、適正に肥料等をお使いいただくため土壌診断に基づく適正施肥を推進しています。

⑥ 農業関連融資の状況

担い手ニーズへの対応と農業資金の融資伸長に向け、認定農業者から225世帯を抽出しCS調査（アンケート依頼）を実施しました。ローンセンターを拠点とし、支店・営農経済渉外等と連携をとりながら利用者に合わせた提案型相談活動を勧めております

(2) 地域密着型金融への取り組み（中小企業等の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況を含む）

① 農業者等の経営支援に関する取り組み方針

当J Aでは、農業者の協同組織金融機関として、「健全な事業を営む農業者をはじめとする地域のお客さまに対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を「当J Aの最も重要な役割のひとつ」として位置付け、当J Aの担う公共性と社会的責任を強く認識し、その適正な業務の遂行に向け、金融円滑化にかかる基本方針等を定め、対応しています。

② 農業者等の経営支援に関する態勢整備

当J Aでは、ご利用者からの新規融資や貸付条件の変更等の申込みに対し、円滑に措置をとることが出来るよう、態勢を整備しています。

③ 農業者等の経営支援に関する具体的な取り組み

当J Aでは、農業者等の経営支援に関する具体的な取り組みとして、下記のような取り組みを実施しています。

ア. 農業者をはじめとした地域活性化の支援

- ・生産者と消費者をつなげる場の設定

イ. 担い手の経営の発展等に応じた支援

- ・経営不振農家に対するコンサルティング
- ・国又は地方公共団体との連携による農業施策の活用
- ・技術顧問や営農担当者と連携した営農技術指導や適正農薬指導の実施
- ・新規就農者等を対象としたほ場見学会やアグリセミナーの開催
- ・負債整理資金の提供による償還負担の軽減

ウ. 農業者をはじめとした地域社会の情報の集積を活用した地域貢献

- ・女性や高齢者の携わる農産物加工直売所への支援等
- ・地場産野菜を用いた料理教室の実施
- ・行政と連携した食農教育事業の展開

3. 地域貢献活動

(1) 地域貢献に対する考え方

当JAは、那須烏山市、那珂川町、市貝町大字竹内・見上・塩田、茂木町大字河又、大田原市佐良土を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。

当JAでは、「明日を拓く・・・地域と共に」をスローガンに、運営・経営にあたっております。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、JAの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

ア. 組合員数	平成29年8月末	平成29年2月末
正組合員	8,692 人	8,685 人
准組合員	4,101 人	4,043 人
合計	12,793 人	12,728 人
イ. 組合員戸数		
正組合員戸数	5,696 戸	5,693 戸
准組合員戸数	2,775 戸	2,738 戸
合計	8,471 戸	8,431 戸
ウ. 出資金	1,159百万円	1,149百万円

(2) 地域からの資金調達の状況（8月末）

貯金・定期積金平均残高

組合員等	70,031百万円
その他	16,320百万円
合計	86,352百万円

☆上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金3,751百万円が含まれています。

(3) 地域への資金供給の状況 (8月末)

①貸出金平均残高

組合員等	10,211百万円
その他	4,846百万円
合計	15,058百万円

☆上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金2,761百万円が含まれています。

②融資取扱状況

融資取扱状況 (平均残高)

住宅ローン	8,258百万円
教育ローン	104百万円
自動車ローン	735百万円
営農ローン	62百万円
日本政策金融公庫資金	0百万円
農業改良資金	0百万円
農業近代化資金	63百万円
畜産特別資金	-百万円
災害条例資金	1百万円
就農支援資金	-百万円
その他	5,832百万円
合計	15,058百万円

※ 上記のうち、「日本政策金融公庫資金、農業改良資金、農業近代化資金、畜産特別資金、災害条例資金、就農支援資金」は、制度融資といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国等が一定の制度に基づいて行う金融のことを言います。

制度融資には、大別して、国・県の財政資金による融資と、JA資金を原資として融資を行い、国、地方公共団体が利子補給を行う制度があります。

前者の代表的なものは日本政策金融公庫資金、農業改良資金であり、後者の代表的なものは農業近代化資金、畜産特別資金となっています。

(4) 文化的・社会的貢献に関する事項(地域との繋がり)

①文化的・社会的貢献に関する事項

JAは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本使命としています。

このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しております。

組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保する公共的使命などを果たしています。

また、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食に地元農畜産物を提供したり、食農教育の実施、図画・作文コンクールの開催、中学生にJAの仕事を紹介し、食育活動とともにJAに対する理解促進に努め、小学生に対するランチョンマットや社会科副読本の提供など、農業への関心を高める取り組みを行う一方、高齢者福祉事業の充実を図り、各種サービスの提供も行っています。

あわせて、平成11年には「日光杉並木」のオーナーとなり、世界遺産を後生に残す取

り組みの一翼を担うことで文化的貢献を果たすよう努めています。

②組合員・利用者との関係性強化

当JAでは、組合員相互の親睦を図るとともに、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、毎年「JAまつり」・「ゴルフ大会」・「グラウンド・ゴルフ大会」「ゲートボール大会」を開催するなど、取り組みを下記のとおりすすめています。

開催日	29年度開催状況	参加人数	対象範囲	開催内容等
6月22日	第11回グラウンドゴルフ大会	272名	年金友の会会員	全地区を対象に1会場で
8月29日	第11回ゲートボール大会	78名	年金友の会会員	全地区を対象に1会場で
9月30日	第6回ウオーキング大会	155名	組合員・地域住民	那珂川町（小川地区）
10月9日	第19回組合員ゴルフ大会	195名	全組合員	風月カントリー倶楽部
11月4日～5日	第19回JAまつり	約16,000名	全地区	本店敷地内にて2日間開催

③情報提供活動

組合員の皆さま向けに、毎月「JAだより」を発行して、JAの事業や地域の情報を提供しています。

また、地域住民の皆さまへの情報発信としてコミュニティー誌を発行するほか、管内7支店において年3回支店だよりを発行し、地域の皆様に身近な情報を発信しています。さらに、インターネット上にホームページおよびfacebookを開設して、身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメールでも受け付けています。

ホームページ <http://www.ja-nasuminami.or.jp>

eメール soumuka@ja-nasuminami.or.jp

④地方創生に関する事項

那須烏山市と「包括連携協定」を締結し、那珂川町は「創生なかがわ株式会社」に出資するなど、地方創生推進により農業者の所得拡大と地域の活性化に取り組んでいます。

⑤店舗体制

店舗及び事務所名	住所	電話番号	ATM設置台数
本店	那珂川町白久10	0287-96-6150	
下江川支店	那須烏山市熊田268-2	0287-88-2251	1台
荒川支店	那須烏山市大金194	0287-88-7121	1台
烏山支店	那須烏山市初音7-5	0287-83-2111	2台
中央支店	那珂川町白久7-1	0287-96-6177	1台
馬頭支店	那珂川町馬頭142-6	0287-92-2711	2台
大内支店	那珂川町大内2536	0287-92-2731	1台
小川支店	那珂川町小川2608	0287-96-2131	2台

4. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債権区分	平成29年8月末	平成29年2月末	増減	(参考) 29年8月末 購入未収金
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	76	79	△2	3
危険債権	46	46	0	0
要管理債権	-	-	-	-
正常債権	15,307	15,542	△235	283
合計	15,430	15,668	△237	288

(注) 1. 平成29年2月末から8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 債権区分は次のとおりです。

①破産更正債権及びこれらに準ずる債権

・法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

[資産査定における破綻先、実質破綻先]

②危険債権

・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

[資産査定における破綻懸念先]

③要管理債権

・3か月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権です。

[資産査定における要管理先債権額のうち3か月以上延滞貸出金及び貸出条件緩和貸出金]

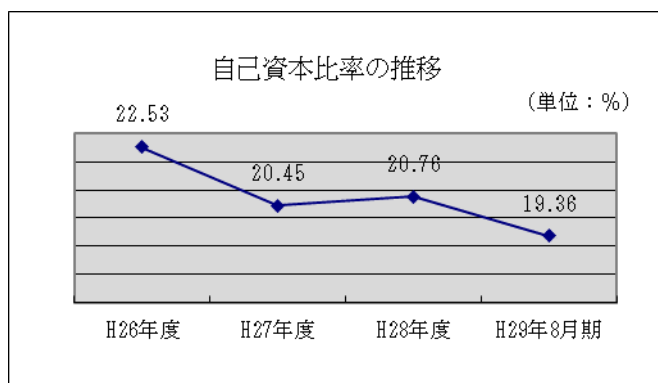
④正常債権

・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される信用事業債権です。地方公共団体等への債権も含まれております。

5. 自己資本比率

平成29年8月末	平成29年2月末
19.36%程度	20.76%

(注) バーゼルⅢを踏まえた新国内基準で算出しております。また、8月末は、当JAの上半期仮決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。

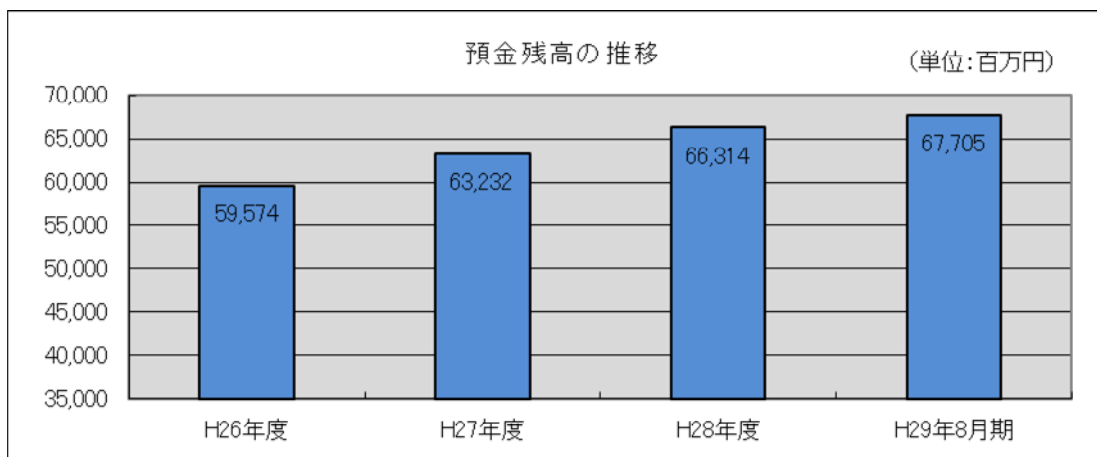
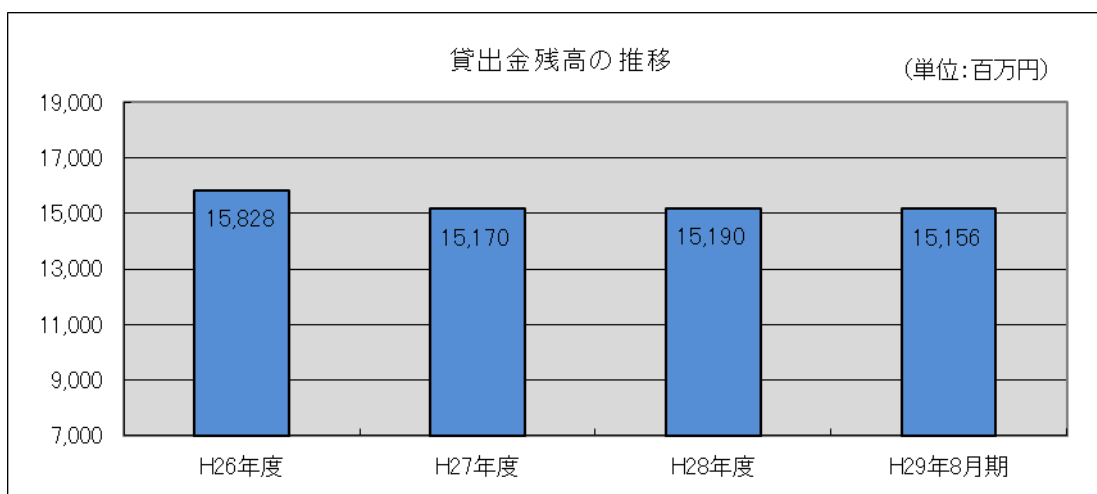
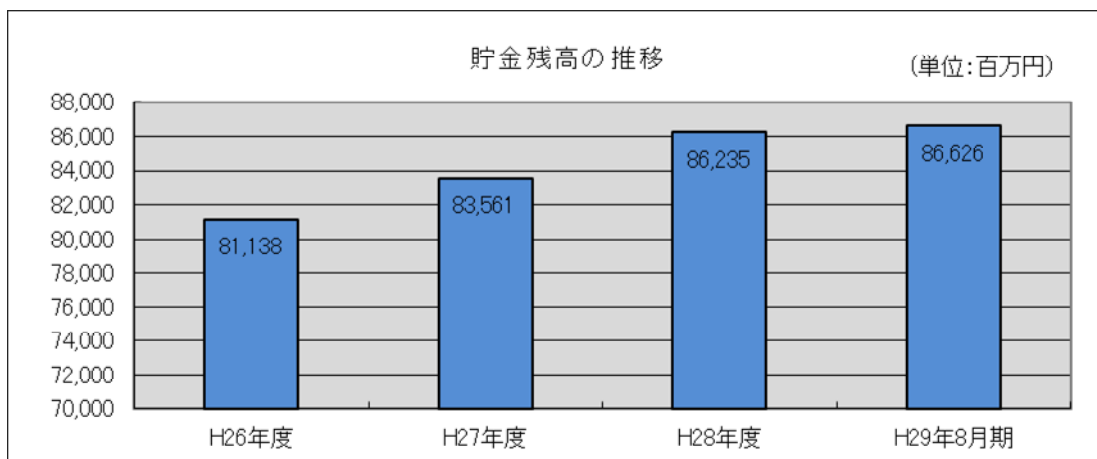


6. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成29年8月末	平成29年2月末	平成28年8月末
貯金	86,626	86,235	82,841
貸出金	15,156	15,190	15,202
預金	67,705	66,314	63,662
有価証券	3,932	5,098	4,231

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価後の残高です。



7. 有価証券の時価情報

[売買目的有価証券]

売買目的有価証券については、当J Aでは投機的運用を行わないため保有しておりません。

[満期保有目的の債権]

該当する取引はありません。

[その他有価証券]

(単位：百万円)

	種類	29年8月末			29年2月末		
		取得価格	時 価	差 額	取得価格	時 価	差 額
時価が取得価格を超えるもの	国 債	3,932	4,318	386	4,138	4,500	362
	地 方 債	-	-	-	399	401	1
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	小 計	3,932	4,318	386	4,538	4,902	364
時価が取得価格を超えないもの	国 債	-	-	-	196	195	△0
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	196	195	△0
合 計		3,932	4,318	386	4,734	5,098	363

(注) 取得価格は償却原価法 (アモチ・アキュム) 適用後、減損処理前のものです。

8. 平成29年度上半期の取り組み

3月

- 19日 第18回梅まつり
- 23日 中山かぼちゃ（那須烏山市農林水産特産物第1号認定）
- 24日 女性会第16回通常総代会

4月

- 7日 管内小学生向け教材本提供
- 10日 新なす南広域農機センター竣工式
- 14日 年金感謝デー（～17日）

5月

- 18日 みんなのよい食プロジェクト街頭宣伝活動（道の駅ばとう）
- 20日 業務改善プロジェクト地域貢献奉仕活動
- 21日 無料年金相談会（小川支店）
- 27日 第18回通常総代会
- 28日 第1回食と農業に関するモニター研修会
- 28日 休日ローン相談会（下江川・馬頭支店）
- 31日 新果樹部会設立総会（馬頭果樹部会・うめ部会・くり部会が統合）

6月

- 3日 定期積金ゴルフ大会
- 3日 田植えツアー受け入れ
- 6日 花育活動（6日境小・9日馬頭西小・13日江川小）
- 14日 デイサービスセンターひまわり「お楽しみ会」（～16日）
- 15日 年金感謝デー（～16日）
- 22日 第11回年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 25日 第19回女性会大運動会
- 27日 組合員懇談会（～29日各支店管内）

7月

- 1日 第1回アグリセミナー及び園芸相談会（秋野菜の栽培講習会）
- 9日 無料年金相談会（馬頭支店）
- 14日 みなみちゃん南瓜初せりトップセールス
- 15日 セレモニーホールふれあい感謝祭（人形供養祭）
- 21日 山あげ祭参加（～23日）
- 29日 第1回J Aなす南サマーカップミニバスケットボール大会（～30日）

8月

- 2日 デイサービスえがお夏祭り（～4日）
- 3日 女性会親子クッキング教室
- 5日 第2回アグリセミナー（秋きゅうり・春菊の栽培講習会）
- 15日 年金感謝デー（～16日）
- 27日 休日ローン相談会（烏山・小川支店）
- 29日 第11回年金友の会ゲートボール大会

9. 平成29年度下半期の取り組み（予定を含む）

9月

- 9日 第3回アグリセミナー（春菊の栽培講習会）
- 19日 北部ライスセンター起工式
- 24日 第2回食と農業に関するモニター研修会
- 24日 無料年金相談会（烏山支店）
- 30日 第6回ウォーキング大会

10月

- 2日 定期積金旅行（～9日、中欧方面）
- 4日 J A 共済介助犬デモンストレーション（～5日）
- 7日 平成30年産用春肥料・農薬予約申込相談会
- 7日 稲刈り体験ツアー受入
- 9日 第19回組合員ゴルフ大会（風月カントリー倶楽部）
- 13日 年金感謝デー（～16日）
- 21日 業務改善プロジェクト地域貢献奉仕活動
- 22日 休日ローン相談会（下江川・馬頭支店）
- 25日 年金友の会ゴルフ大会（那須小川ゴルフクラブ）
- 28日 第2回野菜栽培講習会及び園芸相談会（野菜の栽培と連作障害の対策方法）

11月

- 4日 第19回J Aまつり（～5日）
- 11日 第4回アグリセミナー（春菊の収穫体験と料理講習会）
- 13日 終活（相続）セミナー
- 24日 「ゆりの会」会員ふれあい旅行（東京方面）
- 25日 第11回J A共済J Aなす南ミニサッカー大会
- 29日 年金友の会「集い」（～30日、横須賀と南房総）

12月

- 1日 使用済農業生産資材・不要農薬適正回収（～2日）
- 9日 第3回園芸品目相談会
- 15日 年金感謝デー（～18日）

1月

- 14日 税務申告セミナー
- 28日 休日ローン相談会（烏山・小川支店）
- 28日 女性会第17回家の光大会

2月

- 3日 レディースサークル「笑夢」旅行（東京方面）
- 11日 無料年金相談会（下江川支店）
- 15日 年金感謝デー（～16日）
- 18日 女性会しもつかれ味くらべ

今後も経営の透明性・健全性・信頼性のさらなる向上につとめ、組合員・利用者の皆様のご期待に応えてまいります。